



なぎ

# 社協だより

No

99

2023年4月1日発行

## 奈義町版エンディングノート

# 「私らしゅう生きるノート」の 普及啓発動画完成!!



- 監督：Shuma Jan (岡山市)    ○脚本：劇団オイ・ポッケ・シ主宰 菅原直樹(久常)  
○出演：奈義ファミリークリニック 松下 明医師・マスカット薬局 國富達矢薬剤師・奈義町社会福祉協議会職員 他

亡くなったり、意思を伝えられなくなる前に医療や介護、死後の希望を記すエンディングノート。そのエンディングノートをより多くの方に利用いただき、人生をより豊かにする「きっかけ」づくりをしていただきたいと思います。動画は、YouTubeで配信（「私らしゅう生きるノート」で検索）していますので、是非ともご覧ください。

3月20日に開催された理事会と3月29日に開催された評議員会において、令和5年度奈義町社会福祉協議会事業計画及び収支予算が慎重に審議され、承認されましたのでその概要をお知らせします。

## 令和5年度 奈義町社会福祉協議会活動方針

少子高齢化が進み、更に新型コロナウイルス感染症の影響により社会、経済が停滞する中、生活困窮、虐待、ひきこもり、孤立、地域でのつながりの希薄化など住民が抱える地域生活課題が複雑化、複合化、深刻化しています。これら様々な課題の対応に向けて、地域住民及び福祉組織等関係者の協働によりめざす姿を共有し、課題解決に取り組み、誰もが支え合いながら安心して暮らすことができる「ともに生きる豊かな地域社会」づくりを推進することが、ますます重要になっています。こうした中、奈義町社会福祉協議会は、地域福祉を推進する中核的な団体として、町民主体の基本理念に基づき、地域住民、ボランティア、福祉委員、民生委員・児童委員、保健、福祉、医療、介護、行政などの関係機関とより一層連携を図りながら、「住み慣れた地域で最期まで安心して暮らせる地域社会の実現」を目指します。本年度は、平成30年度に策定した「地域福祉活動計画」の最終年度を迎え、計画に基づき取り組んできた5年間の達成状況の評価、検証を行い、第2次計画の策定に着手してまいります。また、本会に求められる社会福祉事業の中心的役割を果たすとともに、地域における公益的な取り組みを図り、地域包括支援センターの受託運営、指定訪問介護事業、指定居宅介護支援事業の経営等に加え、本年度から生活福祉資金新型コロナ特例貸付借受世帯への相談支援体制の整備など、更なる行政との連携を行い、包括的な支援体制を強化し、超高齢社会に即した地域づくりを推進します。

## 令和5年度 奈義町社会福祉協議会 予算

### 社会福祉事業（一般会計）

（単位：千円）

収 入	
項 目	金 額
会費収入	3,500
寄附金収入	1,900
経常経費町補助金収入	32,670
町受託金収入	26,572
県受託金収入	4,872
利用料収入	2,342
居宅介護料収入	4,000
居宅介護支援介護料収入	3,910
共同募金配分金収入	900
受取利息配当金収入	5
雑収入	20
前期末支払資金残高	6,309
<b>収 入 合 計</b>	<b>87,000</b>

支 出	
項 目	金 額
法人運営事業費	13,966
一般福祉事業費	9,454
高齢者一般福祉事業費	3,900
介護予防施設管理運営事業費	22,100
地域・包括支援事業費	22,610
認知症総合支援事業費	3,452
介護予防サービス計画事業費	1,370
訪問介護事業費	4,505
居宅介護支援事業	4,071
その他の活動支出	374
予備費	1,198
<b>支 出 合 計</b>	<b>87,000</b>

# 奈義町社会福祉協議会会費納入のお礼

一般会費 2,400,000円  
 特別会費 1,060,000円  
 賛助会費 79,000円  
 合 計 3,539,000円

令和4年度奈義町社会福祉協議会  
 会費につきましては、一般会員・特別  
 会員・賛助会員の皆様に多くのあたた  
 かいご支援をいただきありがとうございます



いました。また、福祉委員の皆様には区内での集金  
 等、お忙しい中大変お世話になりました。社協会費は、各地区で行われている地域福祉活動、  
 敬老会などの長寿万歳事業、子育て支援事業、老人クラブなどの福祉活動団体への助成の  
 ための貴重な資金となっております。今後も、ささえあいのまちづくり、豊かなくらしの実現  
 のため、引き続き皆様のご理解ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

## 福祉委員25名を委嘱しました

社会福祉協議会では、各地区から推薦いただいた方25名を福祉委員として委嘱しまし  
 た。地域での見守り活動や福祉課題（困りごと）の早期発見をする地域のアンテナ役とし  
 てご活躍いただきます。福祉委員になられた皆様、よろしくお願いいたします。

(敬称略) 任期：令和4年12月1日～令和7年11月30日

地 区	氏 名
新吉野	新免 正子
上町川	赤座美枝子
滝 本	森藤 紀子
	岸本 洋子
荒内西	井戸 広江
中島西	安藤 典子
	桑村 宗次
中島東	鷹取まさ子
柿	定森 久芳
	芦田 孝子

地 区	氏 名
久 常	小坂まり子
広 岡	芦田 幸枝
	片山 清恵
豊 沢	石戸 勝子
	内藤 恵
成 松	栗井多美子
宮 内	栗井 司
西 原	永幡恵美子
皆 木	皆木 裕子
行 方	富坂 美明

地 区	氏 名
高 円	中田 千鶴
	岡本百合江
関 本	鈴木 登
小 坂	寺坂 京子
馬 桑	松木 太



## 奈義町たすけあい貸付金のお知らせ

《貸付上限》 2人以上の世帯…月20万円以内、単身世帯…月15万円以内

《対 象》 災害その他、急激な経済情勢の悪化により生活が困窮する  
 町民の方に対し、緊急的に必要とする生活資金を貸付

《問い合わせ》 奈義町社会福祉協議会 ☎36-6363

《そ の 他》 受付を社会福祉協議会で行い、貸付決定は奈義町が行います。



# 訪問介護通信

## 【ご利用されている利用者様の声】

有元弘子様（小坂）に訪問介護を利用してのご感想をいただきました。



Q.利用してみて助かっている点は？

- ・「買い物してもらってとても助かるとる。  
一緒に料理も作ってくれるからありがたい。」

Q.ヘルパーの対応はどうか？

- ・「最高!! 言うことありません。満足してます。  
ヘルパーさんが来る日は朝から楽しみにしとるんで。」



Q.これからも社協のヘルパーを利用したいですか？

- ・「はい!! いつもええ具合にしてくれるけん、  
これからもお願いしたいです。」

在宅介護でお困りの方はお気軽にご相談ください。  
指定訪問介護事業所 ☎36-5550 又は ☎36-6363

## 社協評議員の異動について

評議員に異動がありましたのでご紹介します。(敬称略)

新任／河本 剛

新任／富坂 美明

退任／佐桑 康子

退任／松木 太

新任／鷺田 智子

新任／桑村 宗次

退任／笠木 久史

退任／安藤 栄

## 認知症にやさしい町づくり講座開催

認知症についての正しい知識の普及と認知症の予防について学ぶことを目的に、2月20日(月)・3月1日(水)・3月15日(水)の3回シリーズで認知症にやさしい町づくり講座を開催しました。4人に1人は認知症やその予備軍と言われています。日頃から、自分のことは自分で決める!いろいろな行事に参加する!人とふれあう!ことが認知症予防に重要なことで、たとえ認知症になっても幸せな生活を送る秘訣でもあるとのことでした。



# 赤い羽根共同募金運動へ ご協力ありがとうございました

令和4年10月から行われました「赤い羽根共同募金運動」では、皆様からのご支援ご協力により、多くの募金が集まり無事終了しました。昨年度お寄せいただいた募金は、県共同募金会を通じて、今年度に配分され地域福祉活動へ役立てられます。大変ありがとうございました。



令和4年度 募金実績額

1,053,636円

戸別募金・法人募金・職域募金・その他募金

令和4年度 奈義町社協への配分額 870,000円

各地区地域福祉活動への助成・町老人クラブ連合会活動への助成  
各種団体活動への助成・社協だよりの発行

## なぎサポ運営会議を開催しました



2月21日(火)なぎサポの運営会議を行いました。今回は、理学療法士の安田氏を講師に招き、「フレイル予防」についてご講演いただきました。講演の中で「健康であるためには運動だけではなく、栄養状態や、社会参加をすることも大切である。」等お話いただきました。

※フレイルとは身体的、社会的、精神的に虚弱な状態になること

YYK (ヨロヨロコロリ) をめざそうや!

## ちよいワルGG道場を開始しました

ちよいワルじいさん作戦会議では、男性高齢者の閉じこもりを防ごうとじいさん達の遊び場「ちよいワルGG道場」を3月14日(火)に奈義イーストLab (旧東幼稚園跡)で開催しました。GGとは、じい・元気・グレイト・グッド・ゲーム・GO!GO!いろいろなGGです。今後、定期的で開催していきます。皆さん、ご参加ください。



# 一人暮らしの高齢者へボランティア会から 手作りクリスマスカードをお送りしました

奈義町ボランティア会では12月11日に9支部の75歳以上の一人暮らしの方に、クリスマスカードを作成しクリスマスの日に届くよう郵送しました。「毎年楽しみにしています。」「もらってうれしいです。」と喜びの声をいただいています。私達も楽しませていただいています。



## 令和4年度奈義町災害ボランティア養成講座 ～普段の福祉力を災害時にどう活かすか～

11月26日(土)に奈義町災害ボランティア養成講座を開催し、日野ボランティア・ネットワーク代表山下弘彦氏を講師にお招きしました。講座の中で「災害と見守り活動や普段の福祉活動を切り離して考えるのではなく、日ごろの関わりやできることをしていくことが大切である」「災害だけが被災ではない」等、お話いただきました。講義後はそれぞれの地区でグループワークを行い、「今自分たちにできること」を話し合いました。参加者からは「普段からのつながりを持つことが大切」「災害後のケアが大切である」等ご感想いただきました。



※この事業はみなさまから寄せられた  
赤い羽根共同募金が使われています。



# 令和4年度 奈義町老人クラブ連合会 会長研修を開催しました

11月21日保健相談センターで奈義町老人クラブ連合会会長研修を開催し、21名の参加がありました。研修では劇団オイ・ボック・シ主宰の菅原直樹氏をお呼びし、「老いと演劇～人生という舞台上で老いて輝く～」をテーマにご講演いただきました。年を重ねても輝いて生きていくためのヒントをユーモアを交えながらお話しいただき、今後の老人クラブ連合会の活動にも繋がる研修となりました。



# 令和4年度 美作地区老連 女性リーダー研修会を開催しました



11月29日に文化センターで美作地区老連女性リーダー研修会を開催し、約50名の参加がありました。研修では、津山消防音楽隊「火消し屋ケンちゃんバンド」の皆様をお呼びし、「音楽と映像による防火防災」をテーマに演奏していただきました。映像と演奏が見事にマッチし、防火防災の意識を楽しみながら高めることができ、アンコール含め全20曲の演奏は大盛り上がり中、幕を閉じました。

## 居宅介護支援事業所通信

### 【主任介護支援専門員のミニ講座】



Q：特別養護老人ホームに入所するには条件がありますか？

A：原則、要介護3以上の要介護者を対象としています。要介護1・2の場合は、やむを得ない事情がある場合に限り、特例的に認められます。

やむを得ない事情とは、

①認知症の行動・心理症状などが重度で在宅生活が困難

②知的障害・精神障害などが重度で在宅生活が困難

③家族等による深刻な虐待などが疑われる

④単身などで家族等からの支援が受けられず地域の介護サービスなども十分でないなどの場合が想定されます。

指定居宅介護支援事業所 ☎36-5550

# ご寄付ありがとうございました

社会福祉協議会へ（令和4年11月11日～令和5年3月10日） 金一封（敬称は略させていただきました）

## 香典返しとして

西原／佐々木 淳（亡母・小夜子）  
 柿／畝原 正雄（亡母・幸子）  
 滝本／芦田 元（亡父・迪郎）  
 宮内／粟井 太郎（亡母・照子）  
 大阪府／鈴木 重毅（亡父・萬佐福）  
 滝本／岩本 洋逸（亡妻・サチ子）  
 美作市／末宗 利道（亡母・久永志都子）  
 滝本／連佛 仁志（亡母・勝代）  
 柿／大町 伸一（亡義母・石邨文香）  
 小坂／有元 愛子（亡夫・英男）  
 豊沢／鷺田 正樹（亡母・妙子）  
 上町川／浅野 雅枝（亡夫・勝英）  
 豊沢／森藤 猛憲（亡妻・昭恵）

滝本／高村 朝子（亡夫・治美）  
 柿／國富 大地（亡父・克己）  
 高円／岡本志奈子（亡夫・政男）  
 荒内西／井戸 邦康（亡父・秀次郎）  
 中島西／山本 晃（亡父・浩二）

## 社会福祉事業（善意の基金として）

柿／柴田 守

## 社会福祉のために

関本／爲季 貞子  
 豊沢／津山法人会奈義支部

## 米寿祝い返しとして

広岡／土居 能明  
 滝本／植月 清喜

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和5年度

## ボランティア活動保険

商品パンフレットは  
 コチラから  
（あくしの保険ホームページ）



保険金額・年間保険料（1名あたり）		基本プラン		天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円			
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)			
	入院保険金日額	6,500円			
	手術 入院中の手術	65,000円			
	保険金 外来の手術	32,500円			
	通院保険金日額	4,000円			
賠償補償	特定感染症	補償開始日から10日以内は補償対象 <sup>(*)</sup>	○	○	○
	地震・噴火・津波による死傷	×	○	○	○
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)			
年間保険料		350円	500円	550円	

\*3月末までに契約手続きが完了し、前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

**ボランティア行事用保険** (傷害保険、国内旅行傷害保険特約傷害保険、賠償責任保険)    **送迎サービス補償** (傷害保険)    **福祉サービス総合補償** (傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 ▶ **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**  
〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
 TEL: 03 (3349) 5137  
 受付時間：平日の9:00～17:00（土日・祝日、年末年始を除きます。）  
 この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 ▶ **株式会社 福祉保険サービス**  
 〒100-0013 東京都千代田区豊が関3丁目3番2号 新豊が関ビル17F  
 TEL: 03 (3581) 4667  
 受付時間：平日の9:30～17:30（土日・祝日、年末年始を除きます。）

## 令和5年度心配ごと相談開催日のお知らせ

あわせて行政・人権・教育相談が開催され、人権権利擁護委員・民生児童委員・行政相談委員の皆様がご相談をお受けします。

《令和5年》4月20日(木)、5月19日(金)、6月20日(火)、7月20日(木)、8月18日(金)、  
 9月20日(水)、10月20日(金)、11月17日(金)、12月20日(水)  
 《令和6年》1月19日(金)、2月20日(火)、3月19日(火)

【時間】10:00～15:00    【場所】奈義町文化センター

【編集・発行】

社会福祉法人 奈義町社会福祉協議会

〒708-1323 岡山県勝田郡奈義町豊沢327-1 Tel. 0868-36-6363 Web. <http://www.nagishyakyo.jp/>